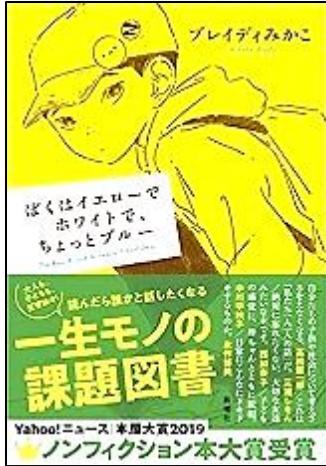




図書館だより

令和3年 5月
近衛中学校 図書館



春に、ステキな本読もう！

4月に、図書館が開館して、多くの人が利用をしてくれています。

全部で300冊以上（うち学級文庫は約100冊）の貸出がありました！

「カバンの中に、いつも本が1冊！」ってカッコいいですね！

青空のもと、春風の中、本を読む…というのも、気持ち良い季節。

図書館には、まだまだステキな本がいっぱいあります。ぜひ、自分のお気に入りの本を探しに来てください！

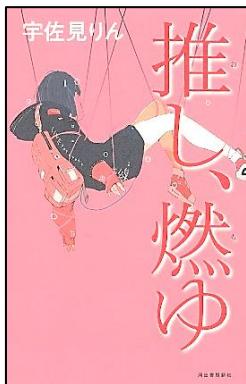
2019 ノンフィクション本大賞『ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー』



著者：ブレイディみかこ 出版社：新潮社

著者と中学生の息子さんが英国の中学校を舞台にした親子の日常の実話。自分とは？人種とは？貧富とは？日本にいるだけでは考えたこともない問題に真剣に向き合える本。実話なので、読みやすく、引き込まれます！

おすすめの新しい本！



推し、燃ゆ

【芥川賞受賞】自分の「推し」(特に好きな人)がもし炎上したら？そんなことが起こった主人公は生活が乱れていく。それでも、自分の幸せ、推しの幸せを見つけていく中で、この世界の本当の幸せを知る…。



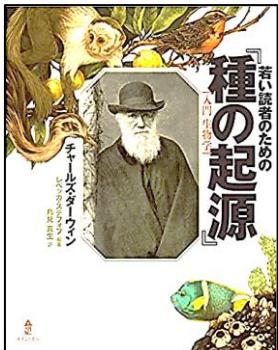
みんなとちがうきみだけと

きょうしつに はいると、そこにある みんなが きみとは ちがっています— 外見、言葉、環境。ちがうこととは、苦しいことかもしれません。でも、すてきなこともあります。みんなとちがうきみへのあたたかいメッセージの本。



13歳から分かる！ 7つの習慣

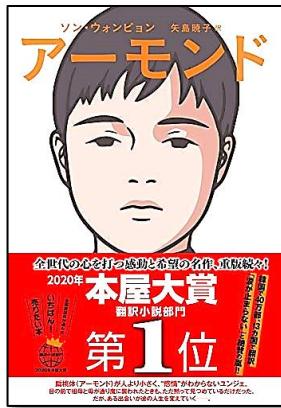
ベストセラー『7つの習慣』が中学生向けに分かりやすく書いてあります。パン屋で修行する若者の話から、わかってくる大事な習慣。どうしたら楽しく出来る？自分らしく出来る？



若い読者のための 「種の起源」

生物学の礎。「最も世界に影響を与えた本」といわれる『種の起源』。地球の年齢も、遺伝の仕組みも知らなかつたダーウィンは、どのようにしてこの名著を書き上げたのか？160年前の本がわかりやすく書き直されています。

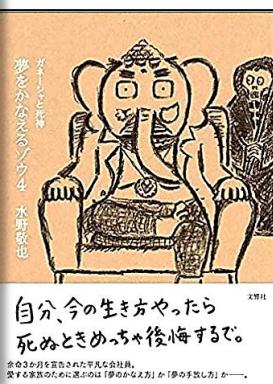
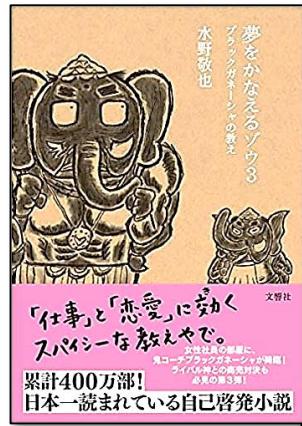




アーモンド

【2020年本屋大賞翻訳小説第1位作品】

アーモンド(扁桃体)が人より小さく、怒りや恐怖を感じることができないユンジエ。彼の前に現れた、親とはぐれた少年ゴニ。互いの人生は、大きく変化していく。



錢天堂シリーズ、日本の古典マンガ文庫も、入りました！

夢をかなえるゾウ

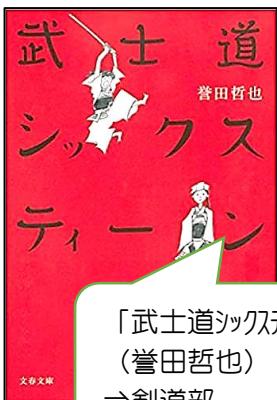
『3 ブラックガネーシャの教え』
『4 ガネーシャと死神』
の2冊が新しく入りました！
ごく平凡な人々が「神様」を
名乗る謎の生物・ガネーシャの
アドバイスで、自らの人生を変
えていく、痛快小説!!



特集

おすすめ！部活の本

部活動が舞台となっている本は、主人公たちの気持ちに共感しやすく、読みやすいですよ。
ぜひ読んでみてください。思わず、熱くなります！他の部の本も多くあります！



「武士道シックスティーン」
(誉田哲也)
⇒剣道部



「一瞬の風になれ」
(佐藤多佳子)
⇒陸上部



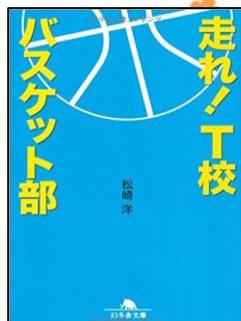
「ぎぶそん」
(伊藤たかみ)
⇒バンドチーム



「キケン」
(有川浩)
⇒機械部



「バッテリー」
(あさのあつこ)
⇒野球部



「走れ！T校バスケット部」
(松崎洋)
⇒バスケットボール部

図書館には、部活の練習メニュー やトレーニング本もありますよ!!